

学習課題(中学校2・3年生)



【技術・家庭科(家庭分野)】

<学習内容> 「D身近な消費生活と環境 C住生活の工夫」

○教科書「環境に配慮した消費生活 P236～243」、教科書「住まいと地域 P158～159」を読んで、北海道に住むための工夫を考えてみよう。

<取り組み方> 取組シート（8mm罫線・横）を使用

(1) 中学生用「ふゆやすみエコライフレポート 2020」を見てみよう。（冬休み前に学校から配付されています。または下のURLから見てみよう。）

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/ecolifereport/kodomoeco2020.html

(2) エコライフレポートと教科書 P236～237 から次のことを考えて書いてみよう。

- ① 地球温暖化の主因と考えられているものは何だろう。
- ② 家庭で使用されるエネルギーを多い順に3つ書こう。
- ③ この冬休みで、エネルギーマスターになるために一番取り組めた項目は何だろう。家族で取り組んだ項目は何だろう。
- ④ 自分が今出来そうな、できるだけ二酸化炭素を出さない取組は何だろう。その理由も書いてみよう。

(3) 教科書 P158～159 を読んで、北海道胆振東部地震（2018年9月6日）のような災害に備えることを考えよう。

- ① 地震の時に一番困ったことは何か思い出して書いてみよう。
- ② 災害が冬に起こったときに、困ることは何か考えてみよう。
- ③ 冬に災害が起こることを想定して、非常用の持ち出し袋の中に必要なものを考えてみよう。

(4) 災害の備えも意識して、エネルギーマスターになれる方法を考えてみよう。教科書 P238～243 を参考にしてみよう。

例) 我が家は窓ガラスから冷気が入ってこないように、ビニールシートを貼ってある。これは、災害の時のガラス飛散防止になっていると思う。

<学習のヒント>

(1) エコライフレポートや防災の取組は、中学生1人では難しいと感じるものですが、今の自分ができることはどんなことがあるかを考えてみよう。もちろん家の人と話しながら考えてみるのも良いでしょう。

(2) 地震のことを無理に思い出さなくても良いです。これからの災害のことを想定して、予防策を考えてみましょう。